

# DUNLOP NEXT CUP

## EXGEL 神戸シリーズ Rd.4

■開催日：10月14日 ■天候：晴れ / DRY ■参加：11台

EXGEL®

DUNLOP

ThreeBond



## 野村勇斗が2勝目を獲得！ シリーズチャンピオンに王手！！

ダンロップネクストカップ EXGEL 神戸シリーズ第4戦が、10月14日に開催された。

今大会はシーズン当初の予定にはなかったものの、シリーズが神戸に一本化されたことにもない、よりチャンスを多く与えようと開幕直後に追加された大会。この大会追加が、シリーズタイトル争いにどう影響を与えるかも注目される。

開幕戦は狭間翔太、第2戦は野村勇斗、第3戦は橙侍槻と大会ごとに優勝者がかわっている神戸シリーズ。それだけにポイントも分散し、タイトル争いも僅差の戦いが続いている。今回で神戸シリーズは終了となり、残すは瑞浪での最終戦のみとなるため、今大会の結果がタイトル争いに与える影響は大きいと考えられた。

その大会に、ゲストドライバーとして急遽参戦が決まったのが清水英志郎。全日本選手権 FS125 クラスで総合ランキングトップにつけている清水は、ここ神戸をホームコースとしてい



る。レギュラー陣に立ちふさがり高い壁となることが期待された。

レースウィークは爽やかな秋晴れとなり、終始ドライコンディションでのレースとなった。タイムトライアルでは、野村

GRAN TURISMO  
RACING PROJECT

ENDLESS  
The will to WIN.

STONE  
ISLAND

Arai  
HELMETS

NGK  
SPARK PLUGS

MOTUL

birel  
PACIFIC

QIAME  
THE HEART OF KART

KRP  
Racing Project

# EXGEL®

# DUNLOP

# ThreeBond

がトップタイムをマーク。2位に2戦連続2位となっている清水跳馬、3位に翁長実希と続き、注目の清水英志郎は5位につける。予選では野村がトップをキープ。2位も清水跳馬が守り、3位に清水英志郎が上がってくる。

注目のスタート。抜群のダッシュを見せたのは3rdグリッドスタートの清水英志郎。1コーナーまでのダッシュで野村のインを奪うと、そのままホールショット。オープニングラップをトップで帰ってくる。清水英志郎は野村を従えるように周回を重ねるが、4周目の2コーナーでマシントラブルによりリタイアを喫す。これでトップは野村、僅差で清水跳馬が続く。レー



ス中盤まではテール to ノーズのバトルとなるが、徐々に野村がリードを広げると、終盤には約1秒のリードを築き独走。2位の清水跳馬も単独走行、3番手争いは鳥影柊磨と橙の接近戦となる。

レースは、そのまま逃げ切った野村が今季2勝目を獲得。2位には3戦連続となる清水跳馬、3位は最終ラップの攻防をしのいだ鳥影が今季初表彰台を獲得した。

これにより、野村は120Pでランキングトップとなり地元瑞浪に凱旋。得意なコースへ戻ることで、タイトルに大きく近づくこととなった。2位には清水跳馬(104P)、3位に橙(100P)と続き、タイトル争いはこの3人に絞られることとなった。



## 1st : 野村勇斗

Ash

予選までは良かったのですが、決勝はスタートで清水英志郎選手に前にいかれてしまい、抜き返せたとはいえませんが、その前に彼が止まってしまったことはショックです。もう少しバトルがしたかったです。自分でもいいスタートだったと思うのですが、彼がすごく速かったですね。最終戦は得意な瑞浪ですし、もちろん優勝を目標にして頑張ります。



## 2nd : 清水跳馬



RB PEGTOP

スタートで清水英志郎選手がトップに立って、もうあと5周くらいしてくれたら、自分にとってはラッキーな展開になるかなと思っていたのですが……。今回は、野村選手が速かったです。自分のペースが悪いわけではなく、普通だったと思うのですが、ただ単に野村選手が速かったのだと思います。瑞浪は昨年もポールを取れた会場で、全日本でもポイントを取れているコースなので優勝目指して頑張ります。



### DUNLOP NEXT CUP EXGEL 神戸シリーズ第4戦

Pos. No.	Driver	Team	Frame	Engine	Tire	Q.P.	Q.H.
1	⑥ 野村勇斗	Ash	EXPRIT	IAME	DL	44.668	① 1
2	① 清水跳馬	RB PEGTOP	EXPRIT	IAME	DL	42.724	② 2
3	② 鳥影柊磨	エスカルゴ	TONYKART	IAME	DL	42.907	⑥ 4
4	⑫ 橙 侍櫛	チームナガオ	Energy	IAME	DL	42.819	④ 6
5	⑤ 嶋田隼人	K-tech with びいたあばん	BirelART	IAME	DL	43.126	⑨ 10
6	⑨ 松村浩之	S.S.C	KR	IAME	DL	43.100	⑧ 8
7	⑫ 加藤雅也	チームキタハラ	TONYKART	IAME	DL	43.159	⑩ 11
8	⑧ 翁長実希	スクーデリア沖縄	EXPRIT	IAME	DL	42.801	③ 5
9	⑮ 永谷 学	ランドクリエイト	Energy	IAME	DL	45.029	⑪ 9



## 3rd : 鳥影柊磨

エスカルゴ

タイムトライアルからだんだん良くなっていきましたが、最後は自分のミスもあって順位を落としてしまいました。その後、取り返すことはできませんでしたが、気持ちの面で強くなればもっといい結果が出せると思うので、今回は気持ちの面を強化していい結果を出したいと思います。瑞浪は、あまり走ったことがないコースで、昨年の大会でもあまりいい結果は出せていないのですが、今回はたぶん大丈夫だとは思っているので頑張りたいです。

